

代表取締役社長 就任のご挨拶



この度、私は、前社長 上野初子の代表取締役会長就任に伴い、代表取締役社長を拝命することとなりました。

私は、平成23年3月末に銭形企画へ入社し、この春で丸7年を迎えました。思い返せば当時は右も左も分からないようなことでしたが、これまで多くの方々と出会い、様々な事を教えていただき、成長させていただき、支えていただき、助けていただいたからこそ現在の自分があると謹んで感謝致すところです。

前社長がこれまで地域福祉に注いできた熱意と、全ての出会いを大切にすする仁愛の念を継承し、「あなたに出会えてよかった」という事業理念を体現すること、そして、「世のため・人のために役立つこと」を私の使命と致す所存です。弊社は、「現場主義」を貫き、「人間性と心を高める」人材育成に力を入れ、「社会の利益及び地域に貢献すること」を事業の第一目的として、これからの社会においても皆様から愛され、必要とされる存在であり続けられるよう、不撓不屈の精神をもって今後も企業活動に取り組んで参ります。



3月25日就任披露パーティーで挨拶をする上野眞司新社長

まだまだ未熟者ではございますが、今後も皆様のご指導とお力添えの程よろしくお願い申し上げます。

株式会社 銭形企画

代表取締役社長 上野 眞司



株式会社 銭形企画

新組織体制のお知らせ

平成30年4月1日より組織の管理体制が変更となりましたのでご報告申し上げます。

ホームヘルプ事業部

銭形企画訪問介護事業所 管理者 高橋 弘江

Let'sゼニガタ 管理者 松原 綾 (新任)

ケアマネジメント事業部

銭形企画ケアマネジメント事務所

(居宅介護支援事業／計画相談支援事業)

管理者 上原 啓輔

デイサービス事業部

デイサービス和 (なごみ)

生活介護事業・管理者 白杉 優一

通所介護事業・管理者 竹内 八江 (新任)

児童福祉事業部

放課後等デイサービスこまち

管理者 田村 彩乃 (新任)

ぜにがた祭り in 七夕 2018

ぜにがたきかく みなさま ひごろ ごあいこ かんしゃ
 銭形企画では、皆様からの日頃の御愛顧に感謝を
 ことし ことし まつ かいさい
 込めて、今年も『ぜにがた祭り』を開催させていただきます。
 くこととなりました。

ぜひぜひ！みなさま さそ あ うえ きがる
 皆様お誘い合わせの上、どうぞ気軽にお
 こ
 越しくださませ。

しょくいんいちどうこころ ま
 職員一同心よりお待ちしております！！

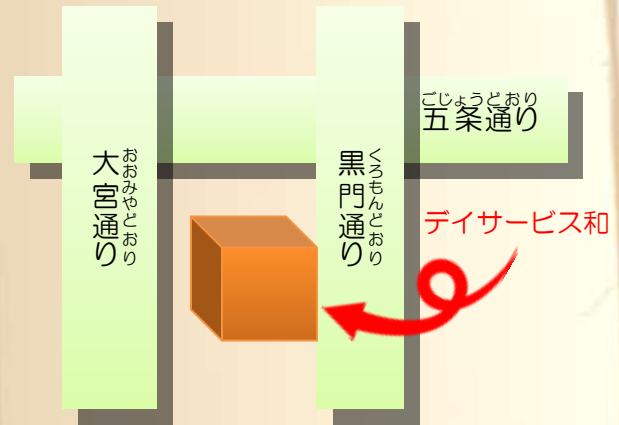


にちじ へいせい ねん がつ にち にち よてい
 日時：平成 30 年 7 月 8 日 (日) 予定
 11:00 ~ やたいかいてん
 屋台開店
 12:00 ~ イベント
 12:30 ~ たいかい
 ビンゴ大会

ばしよ
 場所：デイサービス和 (なごみ)
 きょうとししちぎょうくかきもとちょう ほんち
 京都市下京区柿本町 594 番地 33

し
 市バス：206 系統島原口下車徒歩約 3 分
 はんきゅうでんしゃ おおみやえきげしやと ほやく ぶん
 阪急電車：大宮駅下車徒歩約 15 分

とうじつ ちゅうしゃじょう
 ※当日は駐車場がございませんので、
 こうきょうこうつうきかん りよう
 公共交通機関をご利用ください。



さくねん ようす 去年の様子



と あ さき
 お問い合わせ先

かぶしきがいしゃ ぜにがたきかく
 株式会社 銭形企画

でんわばんごう
 電話番号：075-353-4880

デイサービス和(なごみ)はお花見へ♪

いよいよ春本番！暖かいこの季節を待ち望んでいた皆さんは、春の恒例イベントお花見へお出かけされました。今回の目的地は、滋賀県大津市にある『南郷水産センター』です。

今年は3月中旬から急に暖かくなったお陰でしょうか、センター内は既に桜が満開に咲いており、その日はまさにお花見日和でした。

目的地に到着した一行は、早速お花見をしながら腹ごしらえ。桜の木の下で皆さんワイワイとおしゃべりをしながらいただくお弁当は、いつもとは一味違って感じられました。

お腹もいっぱいになったところで、皆さんはセンター内の様々な体験コーナーへ。鯉の餌やりや金魚すくいなど童心にかえて楽しんでいました。

春の陽気に包まれもう少しのんびりしたいところではありましたが、楽しい時間はすぐに過ぎ、なごみへ帰る時間となりました。

満開の桜を惜しみながらも「来年はどこに行こうか。」とまた楽しみが増えました。



Column

ようやく寒い季節が過ぎ、春の暖かさが感じられる季候となりました。弊社はこの3月、創設23年目にして一つの大きな節目を迎えることとなりました。

現会長である上野初子が自宅で始めたささやかな在宅介護事業は、3度の移転、度重なる新事業への参入とご利用者数の増加を経て、今や地元では“中堅どころ”と呼ばれる規模にまで成長しました。たかだか20余年の歩みではありますが、そこには数え切れないほど沢山の方々との出会い、そして心と心の通い合いがあったのだと思いを巡らすと不意に胸が熱くなります。この真実の営みを引き継いでいくのだと考えれば、“世代交代”などというありきたりな四文字熟語では解釈しきれない重みを感じずにはいられません。しかし、ふと社内を見渡すと、私たち古株の後には若い世代が育っており、日々の介護業務のなかでお客様の抱える課題と真剣に向き合う姿があることに気づきます。少子高齢社会が進展する中で、介護福祉事業の経営環境は目まぐるしく変化し、この場に安住してはいずれ立ち行かなくなるのではないかという危機感を最近はより強く感じるようになりました。ただ、その一方で、変えてはいけないもの、より深掘りしなければいけないものがあるのではないかという思いも抱きます。新社長が就任にあたり掲げた「現場主義」、「人間性教育」、「地域社会への貢献」というキーワードですが、これらは知らず知らずのうちに既に銭形企画に息づいた“風”であり、積み上がった“土”であるように感じます。会社の次代を託された私たちにとって最も重要な仕事は、この企業風土にしっかり立脚し、それを企業文化にまで高め、経営戦略として効果的に実践することだと考えます。

今後もお客様に親しまれ、必要とされる企業であり続けられるよう社員一丸となって事業活動に邁進して参りますので、これからも銭形企画をご愛顧くださいますようお願い申し上げます。(執筆：上原啓輔)

『銭形通信 Vol.36 春号』

発行元：(株) 銭形企画 〒600-8357 京都市下京区黒門通五条下る柿本町 594 番地 33

TEL：075-353-4880 (代) FAX：075-353-4891 E-mail：mail@zenigata-kikaku.jp

編集：高田 暁仁(たかだ あきひと) 一条 和美(いちじょう かずみ) 福井 一夫(ふくい かずお)